



平成24年11月6日

各位

上場会社名 株式会社 ユーシン精機  
 代表者 代表取締役社長 小谷 真由美  
 (コード番号 6482)  
 問合せ先責任者 専務取締役 木村 賢  
 (TEL 075-933-9168)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月9日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

## ● 業績予想の修正について

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,600	1,930	1,930	1,140	65.18
今回修正予想(B)	16,000	1,700	1,700	1,000	57.18
増減額(B-A)	△1,600	△230	△230	△140	
増減率(%)	△9.1	△11.9	△11.9	△12.3	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	14,240	1,272	1,265	778	44.50

平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,200	1,633	1,743	1,046	59.82
今回修正予想(B)	14,200	1,420	1,420	923	52.77
増減額(B-A)	△2,000	△213	△323	△123	
増減率(%)	△12.3	△13.0	△18.5	△11.8	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	13,104	954	1,107	699	40.02

## 修正の理由

当第2四半期連結会計期間において当社グループは、日本機械学会賞(技術)を受賞した最適設計技術導入のYCシリーズが、高速・軽量・省エネという優位性を認められ、汎用ロボットの売上を伸ばしました。しかし、特注機による大型案件がなかったため、連結売上高は前期比1.0%減の7,350百万円となりました。

今後の見通しとしまして、国内ではエコカー補助金の終了等、海外では中国の景気減速と事業リスクにより、これまで好調であった自動車関連向けが軟調に転じ、汎用ロボットの売上が伸びないと予想しております。特注機による大型案件が入るものの、当初予想を下回る見込みとなりました。

なお、通期の配当予想につきましては、年間30円を据え置いております。

(注)上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上